

令和2年度第1回上下水道事業審議会 議事概要

1 日時及び場所

令和2年7月30日（木） 午前10:00～11:30
知立市中央公民館2階 中会議室

2 出席者及び欠席者

- (1) 出席者（10名）
- (2) 事務局（9名）
- (3) 傍聴人（0名）

3 議題及び内容

- 1 市長あいさつ
- 2 委員紹介
- 3 会長の選出
- 4 諮問
- 5 報告
 - 【水道事業】令和2年度における水道事業計画についての報告
 - 【下水道事業】令和2年度における下水道事業計画についての報告
- 6 議題
 - 【下水道事業】知立市下水道事業経営戦略について
 - ・知立市下水道事業経営戦略策定について（下水資料1. 2. 3. 4）
- 7 その他

4 議事概要

議題

- 【下水道事業】知立市下水道事業経営戦略について
事務局説明、審議委員に意見聴取後、多数決にて使用料改定パターンを決定

5 主な意見、質疑応答

議題

知立市下水道事業経営戦略について

【委員】

経費の問題がクリアできれば、段階的にあげる方がよいのでは。

【事務局】

改定回数が増えることによる経費の差は問題となるほどではない。

【委員】

一般家庭の平均はどのくらいか。イメージしやすくなるよう教えてほしい。

【事務局】

2ヶ月で50 m³使うと仮定して4,600円ほどのため、1ヶ月では約2,300円。

【委員】

使用料単価を150円まであげるといことが変わらなければ、一回であげたほうがよい。何度もあがるとまたあがるのかという気分になる。

【委員】

全国の市町村で150円まであげるとい動きか。

【事務局】

目標の上限は各自治体によるが、どこも経営戦略策定にあたり使用料の改定は検討しているはず。

【委員】

段階的で一回の上げ幅が少ないほうが理想だが、あげる回数が増えるごとに効率が悪くなると聞くと判断が難しい。

【事務局】

他市で一度にあげる議案が否決された例があり、その市は結局2段階で決まった。

【委員】

使用料改定で150円まであげて余剰が出たときの投資先は、150円でなくて140円で賄ってしまうこともあるのか。

【事務局】

使用料を150円まであげても、余剰が出るということはなく、一般会計の繰入金を基準から外れてもらっている分が減ることになる。そのお金は福祉や教育など本来使われるべきところで使われる。基準内でもらう繰入金に関しては、今後ももらい続ける。

【委員】

一度にあげた場合、単純に1.5倍の負担増となるので、段階を経てあげたほうがよい。

【委員】

主婦目線では、徐々にあがる三段階の方がよい。

【委員】

コロナのことがあるので、改定時期を一年遅らせる方がよい。

(多数決結果)

パターン① 3名

パターン② 3名

パターン③ 1名

パターン④ 2名

(議長である会長は挙手せず)

(パターン①、②のみの多数決結果)

パターン① 4名

パターン② 5名

(議長である会長は挙手せず)